

七	六			
口	イ	口	イ	口
争非者特国行争利込	行争非者特国	行争利	行争非者特国行	
入価・別債入回	入価・別債	入回行	入価・別債	
札格第参市札り金	札格第参市	札り	札格第参市	
発競II加場発競額	発競II加場	発競額	発競II加場	
六万四百円千五百四百八十亿四千七十二億三千四百九十万円	でた条特五利第百額發四う額 七利第別万二付一三面行十ち面 百付一會円千国項十金し七、金 四国項計五債の五額た条特額 十債のに百に規万利第別で 一に規関八つ定円二付一會四 億つ定す十いに、千国項計千 円いにる七て基同四債のに九 て基法億はづ法百に規関百 、づ律千、き第九つ定す九 額き第七額發六億いにる十 面發四百面行十八て基法七 金行十六金し二千はづ律億 額し七十額た条二、き第円	込募各り み限国当 の度債て 応額市る 募の場。 額範特 を囲別 割内參 りに加 当お者 ていご るてと 。各の 申応		

十 七 六	十 五	十 四	十 三 二	十 一	八
償 償 還 還 金 期 額 限	後 第 の 利 期 子 以	初 期 利 子		發 利 行 價 子 率	振 替 額 低 單 位 面 金
額 平 利 面 成 金 六 を そ 払 十 支 の 期 百 八 払 年 う 以 に 三 。前 つ 月 六 各 及 き 二 月 支 百 十 間 払 円 日 に 期 月 属 に す お る い 日	$\frac{\text{額面金額} \times 0.4}{100}$	規下は期た期平 定、が金と成 す次そ銀額し二 る号の行を、十 期及翌休支次九 日び営業払の年 に第業日う算三 つ十日に式月 い六にたに二 て号支當だよ十 同に払たしり日 じおうる、算を いへと支出支 て以き払し払	$\frac{\text{額面金額の総額} \times 0.4}{100 \times 365}$	定り払募年十額平す額の振 。す算込入〇錢面成るの記替 る出金決・金二。整載法 期し額定四額十數又の 日たにのパ百八倍は規 に金加通一円年記定 払額え知セんに十金録に いを、をント一月額はよ 込第次受ト二のけ八二月に、る も十算た十九よ最振 の号式者八十九も額口 とにには八日面座 す規よ、九円と金簿	五 万 円

二十九十八

払者入払元
込札場利
期參所金
日加支

平財日本
成務銀行
二十大臣
十八から
年十一通知
月二を受け
十九日た
月九日者